



2019年11月7日 第2395回例会
11月第1例会

Rテーマ ROTARY:ROTARY CONNECTS THE WORLD
「ロータリーは世界をつなぐ」

本年度会長テーマ
「原点を確かめ、もっと親睦、もっと奉仕を！」

「ロータリー財団月間」

◆会長時間◆

斎藤会長



11月は「ロータリー財団月間」です。

「ロータリー財団の父」と讃えられるアーチ・C・クランフの話をさせていただきます。

彼は、1869年6月6日、ペ

ンシルバニア州コネチカットの貧しい家庭に生まれました。幼少の頃、両親と2人の兄と共にオハイオ州クリーブランドに移住。家計の足しにするため、12歳で学校を辞めて仕事についたそうです。仕事をしながら、彼は夜間学校にも通い、18歳の時、キューヤホガ木材会社の雑用係の職につきました。その後、どんどん昇進して、最終的にはその会社の総支配人、そして経営者になったのです。彼は、製箱会社や汽船会社、銀行の社長、不動産業などでも、経営手腕を発揮しています。また、優れたフルート奏者として、クリーブランド交響楽団で14年間に亘って活躍したことでも知られています。1911年、クランフは「木材卸売ならびに小売」の職業分類でクリーブランドRCの創立会員となり、翌1912年に同クラブの会長をしています。熱心なロータリアンだったらしく、友人達は彼のことを「寝てもさめてもロータリーだ」と評していたと伝えられています。彼は、クラブ会長としての最後のスピーチで、今後クラブが多くのことができるように「非常時基金」を作ることを提案しました。この提案が、彼が1916～17年度の国際ロータリークラブ連合会の会長を務めた時の提案に繋がったとされています。また、彼は1914年に国際ロータリークラブ連合会の理事に

なり、1915年に採択された標準ロータリークラブ定款・細則の制定に携わった責任者であったことでも有名です。さらに、ロータリーに地区を設け、地区ガバナー職をつくり、年次地区大会を確立したのも、彼の業績なのです。驚くべきことに、これらの彼の活躍は、第一次世界大戦（1914～1918年）の最中の出来事でした。1928年のミネアポリス国際大会で「ロータリー基金」が「ロータリー財団」と改称された折、当時、管理委員であったアーチ・C・クランフは次のように述べています。「我々は、この財団を今日明日の時点ではなく、何年、何世代の尺度で見つめるべきです。なぜなら、ロータリーは幾世紀にもわたる運動だからです」と。実際、彼が1928年9月号のロータリアン誌の記事で主張した「これからの財団プログラム：学生の交換、グループの交換、国際事業関係を通じての友好」は、その後、財団事業として実施された奨学金、研究グループ交換、マッチング・グラントなどの形で実現しているのです。まさに、彼は「ロータリー財団の父」と呼ばれるに相応しい人なのです。（RID2800山形・寒河江RC 鈴木一作氏「ロータリーの歴史から学ぶ」より引用）

■新会員に会員証、ロータリーバッヂ、四つのテスト及びロータリアンの行動規範を贈呈



田川 昭夫君

●会務報告

加藤幹事

※年次総会のご案内

※例会終了後、4階「アマリリス」において11月定例理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

●委員会報告

※プログラム・出席委員会

出席報告 原君

本日(11月7日・木曜日)

会員数 87名 出席者 74名

欠席者 13名 ご来客 1名

ご来賓 0名 ゲスト 1名

計 76名

前々回(10月24日・木曜日) 

出席率 100%

※親睦活動委員会 江川委員長

夜間例会並びに家族同伴懇親会のご案内及び福引き景品提供のお願い

夜間例会並びに家族同伴懇親会のご案内

12月19日の例会を変更し、家族同伴懇親会を企画いたしました。会員同士の親睦を深めただけでなく、家族の皆様にも十分楽しんでいただけるような企画を考えておりますので、是非ご家族お誘い合わせのうえ、ご出席くださいますようご案内いたします。

とき：2019年12月19日(木)

18:00 例会

18:10～ 会食・歓談

19:00～ アトラクション

「おんぶらんと」による皆さん
を巻き込んだパフォーマンス

19:45～ お楽しみ抽選会

20:20 閉会

福引き景品ご提供のお願い

夜間例会並びに家族同伴懇親会ですが、その中で「お楽しみ抽選会」を計画しており、会員の皆様方から景品のご提供をいただき、大いに盛り上げたいと考えております。

何卒趣旨をご理解いただきご協力くださいますよう宜しくお願ひ申し上げます。(ご協力いただける方だけで結構です!!)

●同好会報告

④ 紫雀会 鈴木世話人

紫雀会10月例会は、10月24日(木)立町の麻雀マックで行なわれました。現在、庚午クラブと麻雀マックの交互の開催となっています。

10月例会での優勝は、後半戦2連勝した木本君です。好調をキープされています。2位は、オブザーバーの高田さん。3位は、トップがとれずに苦しみましたが鈴木が入賞いたしました。

次回例会は、11月21日 第3木曜日、庚午クラブで開催です。お間違えないよう宜しくお願ひいたします。

●会員記念日

祝 11月お誕生日おめでとうございます。

(8名)

豊岡君 古屋君 森脇君
中岡君 吉田(大)君 坂田君
木本君 田川君



■新会員紹介

○田川 昭夫 会員

推薦者 浜田 広君

推薦同意者 小田 清和君

生年月日 1952年11月24日

勤務先 田川事務所(司法書士)

役職名 所長

学歴 関西学院大学 法学部

この度、歴史と伝統のある広島西ロータリークラブに入会させていただきました。入会に際し、推薦者の浜田 広様、推薦同意者的小田 清和様には何かとお力添えいただき御礼申し上げます。また会員の皆様には快くご承認いただきましてありがとうございます。

私の職業は司法書士です。事務所は父親の代から継続して今年で73年目を迎えておりますが、そのうちの半分を超える37年を自分の代で刻んできました。

司法書士の業務といえば、不動産の売買や相続に関する不動産登記、また会社の設立や役員等の

変更に関する商業登記等がその代表的な業務と思われているかも知れませんが、司法制度改革を機に、この十数年の間に業務の範囲が相当拡大し、簡易裁判所における訴訟代理業務や成年後見業務・民事信託等財産管理業務等、様々な業務が行えるようになりました。また、登記業務のオンライン化等ITの活用により業務の形態も変化しています。

私も、自分の事務所において新しい業務を積極的に行いつつ、これまで広島県の司法書士会会長等役員や、全国組織の日本司法書士会連合会の役員等を含め20年以上司法書士業界の発展のため少しは汗をかかせていただきました。

私は、今年6月に前述の役職を退任したのを機に、職業中心であった自分の行動や視点を見直していけたらと思い、まもなく67歳という年齢ではありますが、ロータリークラブに入会させていただきました。

肩の力を抜き焦らずゆっくりと勉強させていただきたいと思いますので、どうか宜しくお願ひします。



●スマイルボックス

SAA 松田君

尾形君（自主申告・大枚）

ゴルファーであればだれでも夢見る「エイジショット」を11月6日、ついに達成しました。コースはわが家の庭同然の広島ゴルフ倶楽部鈴が峰コース。アウト43、イン44の87。小生89歳なので2アンダーでした。

昨年、米寿を期に一念発起。エイジショットに挑戦し続けて来て、1オーバー、2オーバーでの敗退数知れず。やっと見果てぬ夢を実現しました。

エイジショットとは、ゴルフの1ラウンド（18ホール）ストロークプレイを自分の年齢以下の打数で回ること。ゴルフ歴44年、48歳のときのアルバトロスに次ぐ“勲章”にいささか舞い上がって自祝します。

江川君（自主申告・金一封）

11月7日号 広島経済レポートによりますと、約200人の会員でつくる④広島県中小企業診断協会が創立60周年を迎え、11月1日にシンポジウム「未来に繋がる中小企業」をANAクラウンプラザホテル広島で開いたそうです。④広島県中小企業診断協会会長の江川君ご出宝お願いします。

寺岡君（自主申告・トリプル）

中国、広州市に建設された広州周大福金融中心に設置されています日立のエレベーターが世界最高速エレベーターとしてこの度、9月27日にギネス世界記録に認定されました。

中国、世界を代表する超高層複合ビルで地上530mの高さを誇る建物にエレベーター・エスカレーター151台を納入し「安全・安心・快適」な移動を支えさせていただいております。

斎藤会長

10月31日に無事終えた、広島西ロータリークラブ創立50周年記念事業「広島平和都市記念碑（原爆死没者慰靈碑）多言語説明板刷新寄贈事業」に関し、翌11月1日の中国新聞にて記事が掲載されました。“8カ国語説明板一新”“「平和の池」広島西RC寄贈”という見出しのもと、紙面には“一新された説明板を見る斎藤会長”が凛々しくご登場されています。

加藤君

10月25日西広島タイムズに、御菓子所高木が今年3月に創業100周年を迎えたと紹介されました。

100周年を記念して、和菓子教室を月に1回開催されているそうです。

お客様に職人が触れ合う機会が少ない為、製造部門の視点を変えることと、お客様に和菓子の良さを更に知って欲しいという思いでの開催とのことです。

土井君

23日の夕方、広島テレビ「テレビ派宣言」のコーナー「街かど伝言板」にご出演されました。なぜだか、「藤い屋」さんの宣伝をなさつておられました。

紫雀会 木本君・鈴木君

優勝の木本君はダブルで、2位はオブザバーの高田さんでした。3位の鈴木君も出宝お願いします。

田川君、浜田君、小田君、田島君

田川 昭夫君、広島西ロータリークラブご入会おめでとうございます。ロータリーでのご活躍をお祈りし、スマイルボックスへご招待いたします。

推薦者の浜田君、推薦同意者的小田君、そして、友人の田島君、それぞれご出宝をお願いします。

■財団部門 強調プログラム

ロータリー財団への寄付のお願い

スケジュール

13:00~13:15 財団の仕組み、寄付の趣旨及びその重要性の説明並びに会員への寄付のお願い



大植 伸 ロータリー財団委員会委員長

13:15~13:30 補助金制度の利用要件（近年の改変内容を含む）・手続及び他クラブの実施状況・実施例等の説明



鈴木 義尚 ロータリー財団委員会副委員長

皆様には平素よりロータリー財団に対し絶大なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ロータリー財団は、人々を結びつけ、互いの文

化と哲学や伝統の理解と尊重を助長することによって、平和と人道的奉仕の手段を提供する役割を果たしています。

つきましてはその趣旨を十分にご理解いただき、下記の各種寄付方法の中から、プログラム遂行のための財政的なご支援を宜しくお願ひ申し上げます。

記

財団には大きく分けて以下の3種の寄付の方法があります。

①年次基金寄付

財団のプログラムを毎年継続させるための燃料の役割を果たしています。

「毎年あなたも100ドルを」の合言葉で、人道的・教育的プログラムの実施を拡充するため、ロータリアンの支援が求められています。

また、累計1,000ドル以上を寄付された人は、ポール・ハリス・フェローとして認証されます。

②恒久基金寄付

金額を問わずいくらでも寄付することが出来ます。

元金は決して使わず、投資をしてその運用益が財団プログラムの支援に充てられています。

また、累計1,000ドル以上寄付された人は、ベネファクターとして認証されます。

③使途指定寄付

ポリオ・プラスがあり、ポリオ撲滅活動を目的としています。

●卓話予告

日 時	テ　ー　マ
11/21(木)	身障者に優しい階段の話 ㈱タハラ 代表取締役 田原 真一郎 会員

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 斎藤 昭一
幹事 加藤 博基

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail : hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC 検索